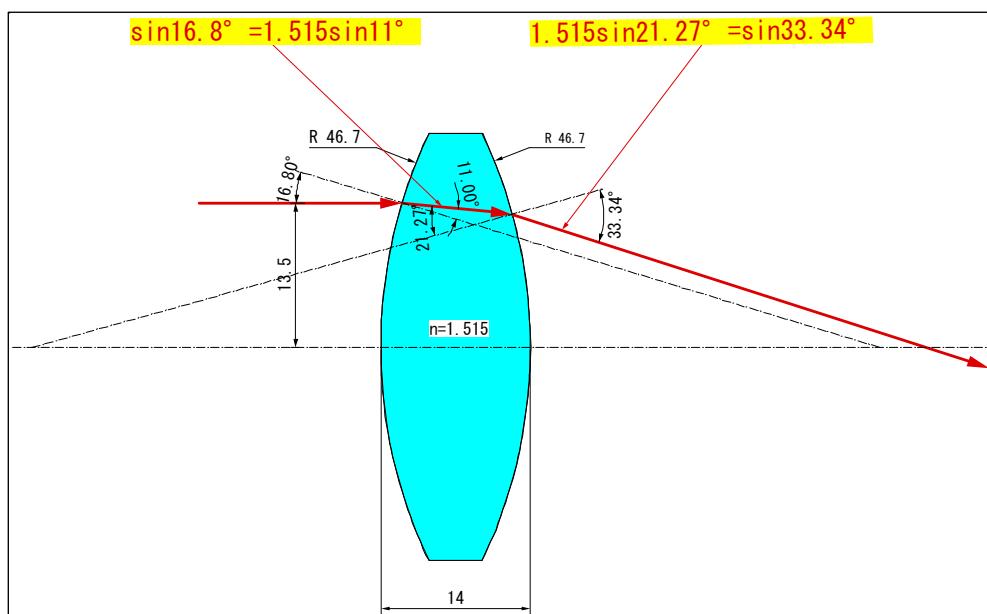


## 光線はどのように屈折しますか？

まず、第1面に法線を立てます。この場合、球面ですから下図のように第1面の曲率中心から引いた線がそのまま法線になります。この入射角と屈折率を使いスネルの法則からレンズ内に入る屈折角が計算できます。次に、この光線が第2面と交差する点で法線を立てます。これも第1面同様、第2面の曲率中心を結ぶ直線が法線になります。そして、このときの入射角度を求め、同様にスネルの法則を適用します。このように作図をすると下図の赤色線で示した光路が求められます。



さて、パソコンが普及した現在では、こうした光線追跡は光学設計ソフトが簡単に行なってくれます。以下に同じ条件結果を示します。結果は瞬時に得られます。

